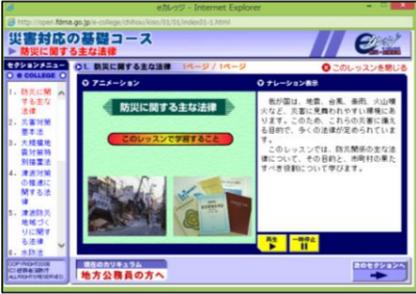


No.	名称 URL	提供機関	学習内容	機能・サービス	画面イメージ	対象者	主な講座	講座の概要
1	<p>●カレッジ</p> <p>※無料</p> <p>http://open.fdma.go.jp/e-college/</p>	総務省消防庁	<p>○地域住民、消防職員、消防団員、地方公務員等を対象にインターネット上で「防災・危機管理に関する学びの場」を提供</p> <p>○対象者別に、入門コース、一般コース、専門コースに分かれている</p> <p>○「専門コース」は、地方公務員、消防職員、消防団を対象とし、それぞれの業務についての基本的な事項が学べる</p> <p>○予防、応急、復旧・復興の全てのフェーズの主要な活動がカバーされている</p> <p>○ポンプ操法などの実技や、幹部としての心構えについて学べる講座がある</p> <p>○災害応急対応時系列コースでは、時間経過を追って市町村が最優先に行うべき活動の基本的な流れを学ぶことができる</p>	<p>○学習管理システムを採用 ・グループで申込み、管理することができる ・1回につき最低3か月、最長6か月</p> <p>○スライド(一部動画)とナレーション、ナレーションと同じテキストが表示され、分かりやすい</p> <p>○1講座当たり、15分～30分</p> <p>○専門コースに、テストはない</p>		<p>地方公務員 消防職員 消防団員等 教職員等</p> <p>地方公務員</p> <p>消防職員</p> <p>消防団員</p>	<p>○大地震に備えた責務 (1講座) ○風水害の教訓と対応 (2講座)</p> <p>○災害対応の基礎コース (3講座) ○災害予防コース (10講座) ○災害応急対応 時系列コース (5講座) ○災害応急対策 基盤コース (14講座) ○災害応急対策 活動コース (19講座) ○災害復旧・復興コース (6講座) ○事業継続計画コース (1講座) ○国民保護コース (1講座)</p> <p>○広域応援 ○特殊災害 ○救急 ○予防 ○国民保護 ○火災性状 ○地方公共団体と事務所との防災協力</p> <p>○基礎コース ○中級コース ○上級コース</p>	<p>・地震、風水害に対するの予防・応急に係る基礎知識を学ぶ</p> <p>・体験談やインタビューをもとに災害時の対応や心構えを考える</p> <p>・災害対策に関する法律とその背景を知る</p> <p>・予防、応急、復旧・復興等の基本事項を時間軸・基盤・体制・活動ごとに、網羅的に学ぶ</p> <p>・復興計画・事業継続計画の概略、重要性、策定や運用の概要、作成のポイントを学ぶ</p> <p>・有事の際の活動について概要を学習する</p> <p>・消防業務における各分野の概要や基本事項をテーマごとに学ぶ</p> <p>・事例等を通して対応のポイントやあり方、協力体制を知る</p> <p>・消防活動に必要な基礎的知識を学ぶ</p> <p>・団の管理方法やポンプ操法などの実技を学ぶ</p> <p>・幹部としての心構え等を学ぶ</p>
2	<p>防災 リテラシー ハブ</p> <p>※無料</p> <p>http://www.drs.dpri.kyoto-u.ac.jp/ur/hub/</p>	(一財)防災研究協会	<p>○一般市民・災害対応従事者が防災リテラシーを身につけられるよう、学習プロセスに重点を置いた教材・素材をインターネット上で提供する</p> <p>○文部科学省委託研究 -実証研究中(開発中)</p>	<p>○学習管理システムの採用は不明</p> <p>○講師の動画とスライドが入れ替わりながら表示</p> <p>○講師説明は臨場感があり、分かりやすい</p> <p>○1講座、約40分</p> <p>○テスト及び回答をダウンロードできる</p> <p>○スライド資料、講師の説明文をダウンロードできる ※連絡の必要あり</p> <p>○誰もがコンテンツをアップできる</p>		<p>一般市民 災害対応 従事者 教職員</p>	<p>タイプA 体系的に学ぶ タイプB 指導案で教える タイプC 知りたいことをしらべる</p>	<p>・学習プロセスに重点を置いた教育理論に基づく講座</p> <p>・研修項目により身につけることができる能力(学習目標)を設定</p> <p>・確認テストで理解の度合いを測る</p> <p><体系的に学ぶ> ・防災・減災のある1つのテーマについて、体系的に学ぶ ・学習者は内容を、指導者は指導のコツ・ポイントを学ぶ <指導の方法等を学ぶ> ・指導案・教材により、研修の展開や指導の方法を学ぶ ・防災教育を展開しようとする先生等におすすめ <素材を投稿したり、検索したりしながら学ぶ> ・防災の世界の広さを体験しながら学ぶ</p>
3	<p>甲府市防災 Eラーニング</p> <p>※無料</p> <p>http://kofu.gisweb.jp/elearning</p>	甲府市	<p>○一般市民を対象に、突然の災害に備えるため、日頃からの意識付けと防災対策を学習する機会を提供する</p> <p>○時間経過に沿って行動を学ぶ</p> <p>○受講者に対する問いかけと解説を繰り返しながら学習を進める</p>	<p>○学習管理システムは不採用</p> <p>○写真、図、イラスト、文字で解説している</p> <p>○ナレーションなし</p> <p>○写真、図、イラストが多用されていて分かりやすい</p> <p>○読まないといけないので、根気が必要</p>		<p>一般市民</p>	<p>「自宅」編(1日目～3日目)</p> <p>「避難所」編(1日目～3日目)</p> <p>「予備知識」編</p>	<p>発災後1日目から3日目まで自宅で起こりうる事柄をストーリーで示し、解説</p> <p>発災後1日目から3日目まで避難所で起こりうる事柄をストーリーで示し、解説</p> <p>災害に備えるという視点から、家庭等での話し合い、非常持ち出し品等の準備、耐震化について説明</p> <p>各種災害についての予備知識や対策について、応急処置やY避難所運営委員会の活動・方法について説明</p>

No.	名称 URL	提供機関	学習内容	機能・サービス	画面イメージ	対象者	主な講座	講座の概要
4	災害シミュレーション演習 ※無料 http://www.learningsite21.com/LS21/pickup/simulation.html	NTTラーニングシステムズ(株)	○あらかじめ災害が発生した際の状況を想定し、自分の取るべき行動を具体的にイメージしておくことで、災害対応力を養成する	○学習管理システムを採用 調査中		一般市民	1. 防災読本の学習 2. 2種類のシミュレーション演習 災害対応力診断 3. 災害シミュレーション模範行動モデル学習	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生メカニズム、事例からの教訓、想定される災害と対策を網羅 ・災害の知識や防災対策を体系的に学習する ・災害状況を具体的にイメージできるツールを利用 ・自分を主人公とした物語を時間軸に沿って紙面上に書き込む ・解答していく学習プロセスによって、災害対応力を養成 ・防災専門家が8つの評価基準に基づき災害対応力を診断 ・受講者にフィードバックする ・演習の状況設定に沿った模範行動モデルを学習 ・自身のレポート内容と併せて学習 ・自己の強み・弱みに対する気づきを得る